

## 蔵前技術士会第 182 回例会（ミニトーク）講演 配布資料

○日程：2019 年 12 月 14 日（土）ミニトーク 13:30～15:40、交流会：15:45～16:45

○会場：東工大蔵前会館 1 階ロイヤルブルーホール（大岡山）

司会：山戸 佐知男 幹事

### I. 開会挨拶と開催趣旨説明：熊坂 治 蔵前技術士会幹事

### II. ミニトーク（8 演題）発表時間 15 分、質疑：1 分～2 分

#### 1. 熊坂 治（H28 博経工）

【所属】産業革新研究所

【演題】「セミナーネット配信の可能性」

インターネット経由の動画配信技術が急激に進展した結果、それなりの組織でないと主催できなかった技術セミナーが、誰でも企画、発信できる時代になりつつある。

今回は技術専門家である会員各位に説明し、世界に向けての発信を喚起する。

#### 2. 根木 茂人（S53 修化工）

【所属】ルート T 技術士事務所

【演題】「Ninja Rice 作成術研究」

PLATT でポン菓子製造の熱力学的考察の技術相談があり、依頼案件とは別に膨化米を作る製法について検討を行なった。前処理法、乾燥条件、加熱条件などを最適化した結果、倍程度に膨らみそのまま食べることができる膨化米を得ることができた。

#### 3. 脇田 俊昭（S47 電 S49 修電物）

【所属】啓

【演題】「アナログ技術を駆使した電子計測の最先端技術と零細企業研究開発の限界」

2004 年に起業し研究開発のコンサルタント業務を始めた。その後顧客からの要請を受け受託開発業務を行っている。機密保持出す出さないを決定した「闘ぎあい」を紹介する。

#### 4. 米谷 栄二（S41 機）

【所属】NPO 法人蔵前バイオエネルギー

【演題】「バイオマスエネルギー利用の NPO 活動」

我々は、後世に良い環境を残すために、最重要課題の環境問題に取り組んでいますが、特にバイオマスのエネルギー利用を技術的に支援する活動を行っており、その成果の一部を紹介します。

### 5. 平野 輝美 (H9 博化工)

【所属】 創造工学研究所

【演題】「技術士は二毛作」

技術士としての新たな業務展開の可能性をご紹介します。技術士は定年後であっても、極めて有効であり価値ある活動の場を持っています。企業で活躍してきた記憶を越えて、その経験を活用して、技術士としての将来の時間の概念をお話いたします。

### 6. 佐々木 宏 (S62 応物 H1 修応物)

【所属】 アズビル

【演題】「クランプオン超音波気体流量計」

高性能ダンピング材と臨界角を超える入射角を持つトランスデューサとの組み合わせにより、金属配管中の常圧空気の流量計測が可能なクランプオン超音波気体流量計の開発に成功した。さらに、蒸気用として使えるように高温に耐えるダンピング材を探索した蒸気用クランプオン流量計を開発した。

### 7. 岸 敦夫 (S43 機)

【所属】 キシ・ソリューション・ラボ

【演題】「ブレークスルー思考の勧め」－技術士はハイブリッドな思考習慣を－

思考のパラダイムにより、課題解決のプロセス、結論は変わってくる。デカルト思考（要素還元主義）が主体となっているが、その行き詰まりによって生じた種々の問題が山積している。これらを解決するには、ブレークスルー思考が有効なことを紹介する。

### 8. 新開 靖 (S62 電物 H1 修電電)

【所属】 エイムネクスト

【演題】「新規事業は営業が大事」

2001年にエイムネクストを創業した後、様々な新サービス、ツールを開発してきました。今回は過去に開発した商材におけるマーケティング、営業で行った工夫、売れるために必要な条件について考えたこと、気づいたことなどについて紹介します。

## III. 閉会挨拶：横堀 仁 蔵前技術士会会長

### 次回ご案内

2020年2月15日（土） 15:30~17:30 ロイヤルブルーホール

野口 壽一 氏：エネルギー自立型スマートハイブリッドマンションにおけるエネルギー利用効率の実測と考察

池田 修二 氏：半導体とMEMSの融合が世界を変える：バイオセンサー応用例